代表質疑

市民の視点に立った財政運営を

日本共産党　大城　幹事長

議員　市長は、就任の時、市民の視点に立った自治体経営に取り組む決意を述べたが、市民の声をどう受けとめ、どのような形で市政運営に反映してきたのか。

市長　厳しい財政状況のもと、市民の声を傾聴し、選択と集中により、施策に反映させてきた。

議員　乳幼児医療費助成制度は、子どもの健康を守るために欠かせない制度であり、子育て支援の最高の施策だ。他市では、平成15年度に、就学前までの所得制限の撤廃など、制度拡充の実施をしたところもある。三鷹市議会でも、平成16年3月に、制度拡充を求める請願を採択した。方針を聞く。

市長　引き続き都に、所得制限の撤廃を強く要望していく。請願の採択は、大変重く受けとめている。

議員　平成16年6月に成立した、国民保護法では、有事での国の権限が強化されているなど、国と自治体の関係が懸念される。市は、市民の財産を守る立場として、国に意見書などを提出せよ。

市長　法施行後、内容を検討し、問題提起をしていきたい。

議員　厳しい財政状況のもと、市民の暮らしを守り、福祉を増進するには、財政の健全化は不可欠である。①市広報への決算概要の掲載を、普通会計ベースに変更するなど、市民が、市の財政状況や実態を把握しやすいように工夫をせよ②次世代のためにも、金利の高い市債を低利債へ借り換えるなど、さらなる財源確保に努めよ。

市長　①広報は、一般会計での説明の方が、市民にわかりやすいと考える。工夫はしていく②今後も、積極的な努力をしていきたい。

〈その他の質問〉農業公園／調布保谷線／老人医療／小・中一貫教育校構想など

財源確保と効率的な市政運営を

政新クラブ　金井　幹事長

議員　農業公園や小・中一貫教育校の問題では、事業の進め方、説明方法などで市民が不満を持つ部分もあった。市長の所感を伺う。

市長　市民がモラルをもって取り組むことは重要なことで、経費削減へと結びつく可能性は大きい。

議員　環境基金を創設したが、特定名目基金は、財源の有効活用ができない懸念がある。見解を示せ。

市長　財源活用というよりも、環境対策事業の普及を図るものだ。

議員　国保・老人医療特別会計に対する一般会計からの繰出金は、財政を圧迫する。抑制策はあるか。

市長　制度改善、適正な医療費支出に向け、市長会で要望している。

〈その他の質問〉決算収支の状況／洪水ハザードマップ

教訓生かし協働のまちづくりを

民主市民連合　谷口　幹事長

市長　市民との協働に丁寧に取り組むことで、市民との信頼関係が生まれると考え続け努力したい。

議員　子育て支援について聞く。①三鷹駅前保育園では午後10時まで延長保育を実施している。子どもの負担を考えるとあまり勧められないが、朝から午後10時まで子どもを預けている利用者数を示せ②㋐託児所を有する企業は市内にあるか㋑企業内保育を促進するうえで支援策が必要だ③土曜開館している、すくすくひろばの利用者数が伸びている。児童館等、子どものための施設で、日曜、祝日の開館を検討してはどうか。

市長　①利用実績はない。夕方から午後10時ごろまでの利用者は、1日2、3人程度だ②㋐ある㋑市独自の支援は考えていない③必要ならば将来課題となると考える。

議員　新しい協働型社会では、市民等の、協働のまちづくりに参加したいという気持ちや力を絶やさず、それを生かし続けられる仕組みが重要だ。「市民協働センター」の認知度はいまだ低く、利用率の向上が必要と考えるがどうか。

市長　ニュースレターの発行、ホームページの開設を実施し、情報共有手段を充実させたい。

議員　住民基本台帳ネットワークシステムについては、個人情報保護、多額の経費負担等の点からも反対だ。費用対効果について伺う。

市長　電子申請等が可能な業務の拡大で、住民基本台帳カードの発行数は漸増すると考える。今後も国へ適正な費用負担を求めたい。

〈その他の質問〉安全・安心のまちづくり／産業振興など

誠心誠意の姿勢で市政を進めよ

公明党　永原　幹事長

議員　平成15年度は、清原市長が6月に示した補正予算から実質スタートした。この予算には我が会派の要望が多く反映され、大いに評価したい。市長は、市政への市民満足度をどう実感しているか。

市長　市民意向調査で、8割近い人から一定の評価を得ている。

議員　農業公園は、市民への説明が行き届かない中での計画発表であったが、後に5回にわたって説明会を開き、市長としての責任を見事果たした。誠心誠意の行動は必ず理解され、今後の市政運営に生きてくる。現在の所感を伺う。

市長　市民との協働で、さらに親しまれる場所となるよう、しっかりとした歩みを進めていきたい。

議員　現在、市長は安全・安心のまちづくりに力を注いでいる。市民に対する一層の啓発が重要だ。

市長　警察署とも連携しつつ、さまざまな手法で行っていきたい。

議員　子育て支援は最優先課題である。マンション等が急増し、人口増は顕著だ。保育を必要とする児童も増え、待機児減少からは遠い状況と思う。対応策を示せ。

市長　廃園となる幼稚園跡地の活用や民間保育園の開設、認証保育所の設置拡充支援など、民間活力導入を図りつつ、解消に努める。

議員　15年度、バリアフリーのまちづくり基本構想が策定された。危険性を考慮し、小規模であっても、早急に整備を進めるべきだ。

市長　地域の特徴や道路事情に合わせ、丁寧に対応していきたい。

議員　市営新川住宅の跡地は、三鷹の緑を維持するため、市有地による公園として整備すべきだ。

市長　借地公園の公有化に向けた代替地として利用していきたい。

〈その他の質問〉行財政改革／IT講習会／教育問題／介護保険など

一般質問

知的障がい者の社会参加支援を

民主市民連合　半田　議員

議員　①住環境整備の点からグループホームについて伺う。㋐「ピアいのかしら」を永住型に転換させよ㋑新規設置に関し、不動産業者等とも連携すべきだ㋒都営住宅を活用する手段を考えてはどうか㋓社会福祉法人おおぞら会の計画が、とん挫している。市の対応を示せ㋔一定の整備の数値目標は必要だ㋕広報で特集記事を組んではどうか㋖入居者への家賃補助を改善すべきだ②就労支援の点で、㋐スワンベーカリーのような民間活力への支援について考えを伺う㋑一定割合の障がい者雇用を入札の条件とせよ㋒市内中小企業とのマッチングを行うべきだ㋓作業所に対する安定的な支援を続けよ。

市長　①㋐今後の状況によっては選択肢の一つだ㋒建替え時における設置要請等を検討していきたい㋓適地を紹介したい㋔ニーズと実態に応じた環境整備と支援は行っていきたい②㋒検討の必要がある㋓引き続き熱心に取り組みたい。

健康福祉部長　①㋑連携も図っていきたい㋒啓発記事を載せていきたい㋖課題としたい②㋐三鷹でも実現できるよう努力を続けたい。

総務部長　②㋑今後も雇用促進を念頭に置き、対応していきたい。

〈その他の質問〉子どもの居場所／洪水ハザードマップ

交通問題　受動喫煙　抜本的な対策に取り組め

民主市民連合　増田　議員

議員　①自転車、自動二輪車等の交通問題を伺う。㋐三鷹駅南口周辺地区では、いまだ具体的な駐輪場整備の方策が見えない。商店街、JRへの協力要請も弱腰だ。今後の整備スケジュールを聞く㋑駐輪場整備を条件に違法駐輪撤去と予防の徹底が必要だ㋒最近、歩道に自動二輪車の駐車が目立つ。駐車場を確保できないか㋓禅林寺通り沿いにマンション建設が始まる。通勤・通学と駅への生活道路である。安全対策を伺う②受動喫煙について、㋐今後の具体的なマナーアップの取組みを聞く㋑歩行喫煙とポイ捨てを規制する条例化の予定はないか㋒健康増進法の遵守が進んでいる。小・中学校での禁煙の完全実施に向けた対応を伺う㋓学校開放事業時の喫煙も問題だ。

市長　①㋐最初の立体駐輪場整備に向け準備を進めている㋑キャンペーンや対応を図りたい㋒駐車場確保の検討と、警察との連携に努める②㋐三鷹駅前周辺の歩道路面に迷惑喫煙禁止のマークの表示を実施する㋑今後の課題としたい。

教育長　②㋒将来的には学校は全面禁煙にする必要性がある。当面は分煙施設の整備を行う㋓指導員の巡回時にチェックする。

都市整備部調整担当部長　①㋓道路使用許可条件遵守を指導する。

PCB問題　管理体制徹底し安全確保を

民主市民連合　嶋﨑　議員

議員　①'00年12月議会でPCB（ポリ塩化ビフェニル）対策について質問したが、今年7月、むらさき子どもひろばでPCB含有照明器具の破損事故が起きた。三鷹市では対応をとっていたはずだ。㋐なぜ今回の点検漏れが起きたのか㋑'00年以降実施した対応策を示せ㋒特別管理産業廃棄物管理責任者の確保、管理台帳の一元管理など徹底した管理責任体制が必要だ。考えをきく②第六小学校の耐震補強工事でアスベスト含有材が発見された。事後の対策を伺う③シックハウス対策をきく。㋐指導基準の手引き、職員研修への取組みはどうか㋑千代田区のように、入居者への化学物質の濃度測定結果の開示を建築主に義務づける指導要綱を制定する考えはあるか。

市長　①㋐改修済みと判断され対象から漏れた㋑東京都のPCB適正管理指導要綱を配付し指導した㋒施設管理者、環境対策課で管理状況を二重チェックする体制をとりたい③㋐対策マニュアルをまとめ職員への注意も徹底している。

教育部長　②「封じ込め」と「囲い込み」による二重の対策を講じた。

都市整備部長　③㋑事例を参考にしつつ、今後の検討課題としたい。

〈その他の質問〉教育について／介護保険制度の見直しについて

小・中一貫校　ごみ処理問題　地方分権時代の市政を問う

民主市民連合　中村　議員

議員　①小・中一貫教育校は、これからが中身の議論になる。市民の関心を喚起する必要があるが、㋐現状の認識と今後の進め方について所見を聞く㋑IT、英語、地域教育等の個別テーマごとの検討が望まれる。見解を伺う㋒習熟度別学習はエリート教育につながらないか㋓LD（学習障がい）児等も支援する特別支援教育は、新たな障がい児づくりにならない配慮が必要である。方針を示せ②ごみ処理問題に関し、㋐プラスチックごみは燃やさない方向で取り組むべきだ㋑回収された可燃ごみの組成分析データを示せ㋒焼却炉周辺の土壌調査を実施すべきだ㋓家庭系ごみ有料化を検討する前に、やるべきことがある。見解を伺う。

市長　②㋐できる限り資源化する㋑約25%前後が焼却不適物となっている㋓ごみの減量化は必須だが、有料化は慎重に対処したい。

教育長　①㋐意見交換会への参加人数は少数でも、関心の高さを感じた。アンケート調査、教員と保護者の意見交換会を実施する㋑内容、あり方を個別に検討したい㋒受験のための指導ではない㋓新たな排除をするものではない。ニーズに応じた教育の展開を目指す。

生活環境部長　②㋒重金属類の検出はないという報告が出ている。

介護の問題に一層の取組みを

公明党　川原　議員

議員　我が国の高齢化率は、今後数十年間で急速に上昇する。高齢者が生き生きと暮らせる社会にするため、質問したい。①在宅介護には、家族構成や住宅事情、介護の限界、緊急時の不安など、さまざまな問題がある。市では、一層の情報収集と提供、事業者や医療機関等との情報交換などを行い、効果的な支援がなされることを期待する。所見を伺う②三鷹市では特別養護老人ホームの入所待ちが一時600人にも上った。国や都に働きかけ、医療機関とも連携し、介護保険施設の整備を図っていくべきだ③介護を要する高齢者が増加する中で、介護予防事業としてパワーリハビリテーション事業を導入する自治体が増えている。これは、高齢者が筋力トレーニングを行い、体力や動作の改善を図るものである。㋐本市も本格的に介護予防事業に取り組み始めるべきだ㋑市の施設を活用し、実施せよ。

市長　①介護サービスの質、量の確保を目指している。情報提供にも一層努めたい②特別養護老人ホームの誘致を引き続き進めたい。

健康福祉部長　③㋐しっかりとした介護予防プランを考えていきたい㋑介護予防事業を行っている施設で導入できるか検討したい。コミュニティ・センター等の施設でも事業展開の検討を行いたい。

〈その他の質問〉防災対策について